



# かけはし

発行：峡南教育事務所  
地域教育支援スタッフ

第167号

2020年 4・5月号

## 令和2年度 所長あいさつ

### 峡南教育事務所長 玉島 正隆



周辺の山々に緑が映える季節となりました。新年度に入って、早二ヶ月が過ぎようとしています。本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の災禍にあつて緊急事態宣言がなされ、学校の臨時休業・働く人達の在宅勤務の奨励をはじめ不要不急の外出の自粛など、生命を守るための取組がなされました。そうした中、各関係機関におかれましては、新体制のもとで、この事態に対応すべく慌ただしいスタートとなり、刻々と

変わる情勢に、緊張した日々を送られていることと思っています。本年度、峡南教育事務所は所長、次長、総務スタッフ、地域教育支援スタッフ、学校教育スタッフの十名にスクールソーシャルワーカー、若手教員グループアップ事業アドバンスティーチャーを加えて、昨年度と同じく、総勢十三名で新年度を迎えております。七名が入れ替わりましたが、これまでの成果を踏まえつつ、それぞれの部署において、峡南教育事務所管内の各町教育委員会、保育所（園）・幼稚園、小中高等学校等と連携を密にし、この難局を乗り越えていきますよう精一杯取り組んで参る所存です。どうかこれまで以上に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。さて、現状は先の見えないう状況ではありますが、本

年度は小学校において、新学習指導要領の全面实施となります。新しい学習指導要領は、「生きる力」を育成するため資質・能力の三つの柱である「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の養成を目指しています。この三つの柱が、児童の確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を支えると考えています。それぞれの学校の実態に応じて、既存の取組や組織を活かし、その取組の質を向上させるカリキュラム・マネジメントの確立が求められています。これは、来年度完全実施を迎える中学校にも同様に言えることとなります。さらに、社会と連携した「開かれた教育課程」の実現を図り、社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を社会と共有していくことが求められています。将来、このようにして学校教育で学んだ子供達が、よりよい社会を創る担い手となると共に、生涯を通じて学び続けることの意義を自覚し、より自分らしい人生を創り心豊かに生きていくことに繋げていくことが教育の大きな使命であると考えています。そのため、教育事務所が県の出先機関としての使命を果たしつつ、峡南地区の保育所（園）・幼稚園から学校教育の場、家庭や地域、さらにはことぶき勸学院に及び生涯教育までを繋ぎ、「身近で頼りになる教育事務所」を目指して、所員一同努力して参りたいと思っております。皆様方には、新型コロナウイルスをはじめとして、健康に十分ご留意いただきますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。一年間宜しくお願ひ致します。

南巨摩郡富士川町鵜沢771-2  
TEL:0556-22-8154  
FAX:0556-22-8144

HPでも御覧になれます。  
<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-mk/index.html>

#### 目次:

- 令和2年度所長あいさつ 1
- ことぶき勸学院開講延期 2 (9月よりスタート)
- 富士川町立中央保育所 2  
開所・南部町立富沢小学校・山梨県立青洲高校  
開校
- 令和2年度研究推進校 3  
紹介
- 令和2年度講演会のお知 3  
らせ
- 峡南教育事務所スタッフ 4  
紹介



新年度が始まりました。管内では、富士川町立中央保育所が開所し、富沢小学校と青洲高校が開校しました。

## ことぶき勸学院 開講延期

本年も多くの入学生を迎え、いよいよ開講を待つばかりのところ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座開始が延期になってしまいました。

担任の石川君男先生から、受講生のみなさんにお便りが届けられました。その中にも「自らの命や健康、ご家族の命や健康を守ることが最優先」とありました。楽しみに待っていた

方々には、申し訳ない決定ではありますが、みなさんの安全を考慮し、現在のところ九月から講座再開予定です。始まりましたら「かけはし」でも取材いたします。

また、随時新入生の申し込みも受け付けておりますので、仲間作りや趣味を広げることに興味がありましたら、ぜひ峡南教育事務所地域教育支援スタッフまでご連絡ください。

## 富士川町立中央保育所 南部町立富沢小学校 山梨県立青洲高校 開校

令和二年度四月より、富士川町立第3保育所と第4保育所が統合し中央保育所、南部町立富沢小学校と万沢小学校が統合し富沢小学校、山梨県立増穂商業高校、市川高校、峡南高校が統合し青洲高校がそれぞれ誕生しました。ただし、県立高校は在学生が在籍し続けますので、来年度現二年生が卒業するまでは身延高校、身延山高校とともに管内には六つの高校があることとなります。現在は市川高校の場所に新校舎ができ、市川高校・青洲高校が共存していますが、来年度は増穂商業高校と峡南高校もやってくるので、ひとつの校舎に四校が存在するというとても珍しい年になります。

今回は中央保育所開所式と富沢小学校開校式を紹介します。

## 富士川町立中央保育所開所式

令和二年四月二日に開所式が行われました。新入児の皆さん二十一名とその保護者のみなさんが参加しました。佐藤洋子子育て支援課長と溝口紀代美所長からの挨拶がありました。その中では、富士川町立第3保育所、第4保育所を統合した中央保育所が開所したことや、新しい園児を迎える入園式を行ったことに加え、「中央保育所では、保護者の皆さんに安心していただけるよう、新しい体制で行ってまいります。」と新しい出発に向けてのお話がありました。また、施設整備が行われ、遊具も新しくなりました。所長をはじめとした保育士の先生方から、ますます充実した保育サービスをお届けしていただけです。今後ともよろしくお願いたします。



富士川町立中央保育所開所式の様子

## 南部町立富沢小学校開校式

富沢小学校は令和二年四月六日に開校式を行いました。閉式後、入学式があり、新入生が参加しました。

開校式では佐野和宏町長、芦澤和彦教育長、長澤征志校長より挨拶があり、「万沢小学校、富沢小学校と一緒に、二つの良さを活かして、地域と共にある学校をめざしてほしい」というお話がありました。それからイルカさん作曲の校歌「輪の中で」が流れる中で、校歌の額が披露されました。「手と手をつないで、つながりを大切に学んでいこうよ」という内容です。茶畑や富士川等富沢の景色の描写が美しいです。

校舎は富沢小学校の敷地にあり、昨年度中に大規模改修をして、壁や廊下、扉、机など

どとてもきれいです。校舎の前にある青色の「青空コート」ではパドミントンが楽しめます。児童数は九十名、各学年一学級、特別支援学級が二学級で、全体で八学級となりました。学区がとも広くなり、スクールバスで通学する児童が増えました。

富沢小学校では、地域と共にある学校をめざし、「コミュニケーション、学校運営協議会を今年度から立ち上げています。あいさつ運動に力を入れ、掃除では無言清掃に取り組んでいます。

### 校歌額 除幕の瞬間!



♪♪♪♪♪♪♪♪ **令和2年度 研究推進校** ♪♪♪♪♪♪♪♪

文部科学省、山梨県教育委員会等の研究指定を受けて教育活動に取り組んでいる管内の小・中・高等学校の事業を紹介します。

	事業名	期間	推進校	公開等研究会日 予定
継続事業	連携型中高一貫教育実施事業 (身延南部地域中高連携推進検討委員会)	H31～	身延中学校 南部中学校 身延高校	
	道徳教育研究推進校事業	H31～R3	三珠中学校	11月27日(金)
	青少年赤十字活動 (日本赤十字社山梨県支部)	H31～R2	早川中学校 早川南小学校 早川北小学校	11月25日(水)
新規事業	初任者研修授業研修会 (実習校、年間5回)	R2	市川小学校 南部中学校	初回6月26日(金)
	小中連携研究会	R2	六郷小学校 六郷中学校	
	小学校プログラミング教育推進事業	R2～R3	身延清稜小学校	実践報告会 2月25日(木)
	金融金銭教育研究校	R2～R3	増穂南小学校	



**令和2年度 峡南地域教育推進連絡協議会主催 講演会のお知らせ**

<p><b>【人権講演会】</b>  <b>7月7日(火) 14:30～</b> 身延町総合文化会館</p> <p>○講演 「<b>愛は国境を越えて</b>」(仮題)                  作家 江宮 隆之 氏</p>	<p><b>【峡南地域教育フォーラム】</b>  <b>8月26日(水) 14:30～</b> 身延町総合文化会館</p> <p>○講演 「<b>子どもの心の育ちを地域で支える</b>                  ～主役は子どもたちだ～」(仮題)                  心の発達総合支援センター所長                  田中 哲 氏</p>
<p><b>【峡南地区子育て学習会】</b>  <b>11月6日(金) 19:00～</b> 身延町総合文化会館</p> <p>○講演 「<b>子どもたちの笑顔は、大人の笑顔から</b>                  ～アンガーマネジメント研修～」(仮題)                  日本アンガーマネジメント協会会員                  広瀬 竜太 氏</p>	<p><b>【異校種連携セミナー】</b>  <b>1月29日(金) 14:00～</b> 身延町総合文化会館</p> <p>○講演 「<b>ゲーム障害への対応</b>」(仮題)                  久里浜医療センター院長                  樋口 進 氏</p>

\*新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、中止になることがありますので、事前に峡南教育事務所(0556-22-8154)にご確認ください。



## ◎令和2年度 峡南教育事務所スタッフ紹介

令和元年度末の人事異動により、7人の新メンバーを迎えスタートしました。「総務・地域教育支援・学校教育」の3部門で子どもたちの成長を支援します。どうぞよろしくお願ひします。



### 令和2年度 峡南教育事務所の職員一覧

新任

	所長	玉島 正隆	☆
	次長	鷹野 和也	
総務	主査	成島 絹代	
	主任(育休中)	清水美紀子	
	臨時職員(代替)	有泉 千佳	
地域教育支援	主幹	小林さゆり	☆
	主幹	水上 奈由美	☆
学校教育	地域学力向上推進幹	村松 章史	☆
	指導主事	木内 寛	
	指導主事	一瀬 清	
	指導主事	成瀬 貴弘	☆
	スクール・ソーシャル・ワーカー	中野 良男	☆
	アドバンス・ティーチャー	熊谷 正	☆

教育事務所ではこんなことをしています

- 町教育委員会の指導・助言及び町教育委員会との協力
- 町立学校の教育環境整備についての助言
- 学校・家庭・地域社会の連携の推進
- 教育行政に関する相談及び子どもの教育相談
- 教育に関する広聴及び広報
- 県立高等学校教育改革に関する連絡調整
- 県費負担教職員の人事についての連絡調整
- 県費負担教職員の給与、旅費、児童手当、研修

## 情報提供のお願い

地域教育情報紙「かけはし」の目的は、学校・家庭・地域の連携を深め、社会教育と地域教育の充実・発展に貢献することです。皆様の特色ある取組や機関の連携事例等を御紹介ください。今年度も従来同様の編集に努めますので、御愛読をお願いします。

峡南教育事務所地域教育支援スタッフ 所在地: 南巨摩郡富士川町鯉沢771-2  
TEL: 0556-22-8154 FAX: 0556-22-8144